



笑顔があふれる学校 ～共育・協育、今日行く～

元木小だより

令和7年2月21日

八王子市立元木小学校

校長 寺本 英雄

学校評価号

学校だよりはホームページにも掲載しています。

八王子市立元木小学校 検索

保護者の皆様には、令和6年度第2回目の学校評価アンケートへのご協力いただきありがとうございました。今回もGoogleフォームを用いて実施いたしました。結果として232家庭中81家庭(約35%)にお答えいただきました。いただいたご意見やご感想を基に、更なる改善をおこなって参ります。集計結果及び今後の方針につきまして、ご報告させていただきます。今後もより多くのご家庭にご協力をお願いいたします。

<アンケート考察>

児童向けアンケート(5・6年生対象)		(%)				
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	先生たちは、学校の目指す具体的な学校像「笑顔あふれる学校に」をつたえていますか	41.5	40.3	7.8	10.4	
2	先生たちは、学校が目指す学校像の合言葉「笑顔あふれる学校」に向けて熱心に取り組んでいますか	49.3	35.1	11.7	3.9	
3	先生たちは、恩方中学校と一緒にを行う取り組み(6年生の体験授業・引き渡し訓練など)に熱心に取り組んでいますか	49.3	33.8	10.4	6.5	
4	自分の大切さ、ほかの人の大切さを認め、行動することができるように先生たちは指導していますか	57.1	26	3.9	1.3	11.7
5	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか	48	35.1	6.5	1.3	9.1
6	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、視聴覚機器(ICT機器)の活用などの工夫に取り組んでいますか	42.8	32.5	7.8	3.9	13
7	先生たちは、ペアやグループなど、友だちとかかわりのある授業をよくおこなっていますか	53.2	28.6	7.8	5.2	5.2
8	先生たちは、いじめを起こさせない取組、発生した場合にはすぐに対応するなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか	55.8	28.6	6.5	1.3	7.8
9	先生たちは、児童に学校の生活指導の目標やきまりを守るように指導していますか	59.7	27.3	5.2	1.3	6.5
10	先生たちは、児童の将来の進路や職業について指導していますか	46.7	31.2	5.2	1.3	15.6
11	先生たちは、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいますか	42.8	37.7	3.9	2.6	13
12	自分は、自分や友達の大切さを認め、行動することができる	58.4	33.8	2.6	0	5.2
13	自分は、すすんであいさつをすることができますか	55.8	32.5	7.8	1.3	2.6
14	自分は、すすんで学習に取り組んでいますか	45.4	33.8	14.3	3.9	2.6

○2については、引き続き「笑顔あふれる学校」について子どもたちに伝えるように取り組んでいきます。

○5については、「あてはまる・ややあてはまる」が増えており、校内研究で作成した掲示物を活用することで、落ち着いて学習できる学級づくりを進められていると考えます。その反面「わからない」という回答が減少したため、児童全体の悩みにも寄り添い、学級づくりをしていきます。

○8については、「あてはまる・ややあてはまる」が約84%であり、いじめを許さないという教員の態度は伝わっていると考えられます。しかし、「わからない・あてはまらない」と回答した児童もいるため、今後も、「いじめを起こさせない・いじめを許さない学校」を目指して取り組んでいき、児童に伝えるようにしていく必要があります。

○12については、1回目に引き続き「あてはまらない」の回答がなかったのですが、「あてはまる」の回答率が8.3%と減少しています。自分自身の行動に責任と自信をもてるよう指導していきます。また継続的に、それぞれの課題に合わせて個別の対応をしていきます。

○14については、「あてはまる・ややあてはまる」の回答が増加しています。今後も、引き続き児童が主体的に学習に取り組めるような環境を作っていくと共に、家庭との連携も図っていきます。

児童による業績評価(4・5・6年生対象) (%)		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1 ①	担任の先生の教え方は分かりやすい	64.2	26.9	3.7	5.2
1 ②	担任の先生は、自分の学習への取り組みや努力を分かってくれる	49.3	42.5	3.7	4.5
2 3 4 ①	専科の先生の教え方は分かりやすい	55.8	32.6	5.7	5.9
2 3 4 ②	専科の先生は、自分の学習への取り組みや努力を分かってくれる	43.9	42.4	6.1	7.6

○1の①については、前期と比べて「あてはまらない」が約5%増加しました。つまりきのある児童の課題を把握し、パワーアップタイム等を活用しての個別指導、ICTを活用した授業改善で学力向上に取り組んでいきます。

○2～4の②については、担任教員と専科教員が児童の様子や頑張りなどを共有しながら、児童の取組や努力を認め、褒めていきます。

保護者アンケート (%)		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校の経営方針(学校・保護者・地域の方々の連携による「チーム元木」で「笑顔があふれる学校」に)を知っている。	88.9			11.1	
2	学校が地域との関わりや体験活動等の特色ある取組を行っている	65.4	29.7	1.2	3.7	0
3	本校が恩方中学校と一緒にいる取り組み(引き渡し訓練の合同開催・6年生の体験授業など)について知っている	85.2			14.8	
4	学校は、子どもたちが安心、安全に過ごせるように月1回の避難訓練や安全点検などの安全管理に取り組んでいる。	60.5	23.5	1.2	1.2	13.6
5	学校は児童が自分の大切さ、ほかの人の大切さを認め、行動することができるよう教育をすすめている	45.7	40.7	4.9	2.5	6.2
6	学校は、いじめの未然防止への取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる	32.1	38.3	8.6	3.7	17.3
7	子どもの学級は授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	53.1	38.2	2.5	2.5	3.7
8	授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる	45.7	30.8	6.2	0	17.3
9	学習活動に対する評価は適切・公平である	48.2	30.9	4.9	0	16
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている	50.6	32.2	4.9	1.2	11.1
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている	74.1	13.5	2.5	6.2	3.7
12	学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる	63	19.8	4.9	1.2	11.1
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している	71.6	24.7	2.5	0	1.2
14	学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる	45.7	19.8	1.2	3.7	29.6
15	学校は、家庭・地域の教育力や意見を取り入れ、教育活動の充実・改善を図っている	43.3	25.9	3.7	1.2	25.9
16	家庭では、お子さんの家庭学習にかかわっている(教えたり、取り組んでいる姿を認め励ましたりしている)	56.8	37	6.2	0	0

○5については、今後も自分や他者を大切にすることができる教育をすすめていきます。

○6, 10については、引き続き、いじめの早期発見や毅然とした態度、そして、校内での共通理解を徹底していきます。また、「わからない」という回答もあるので、各教員が「いじめを許さない」という態度、行動を徹底しながら明確に児童に伝えていきます。

○9については、「わからない」という回答が増えているので、評価するための根拠を個人面談や保護者会などで的確に提示していきます。

○14については、学校・家庭・すまいる・SC で連携を取り、チーム元木で支援をしていきます。必要に応じて個別に説明や相談の対応を行っています。

○15については、「あてはまらない」と「わからない」という回答が増えました。今後、家庭・地域の教育力や意見をさらに取り入れ、学校運営協議会とも連携しながら教育活動の充実・改善を図っていきます。

保護者アンケート記述概要より

<授業>

- 先日の高学年の学力テストの結果を見てがっかりしました。みんな思いやり合える教育も良いですが、そのために学力が伸びないのは困ります。教員の配置を増やすなど対策を期待しています。
- 子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていたのは驚きでした。具体的には何をしていますか？六年生の学力調査の結果を見ると、やっていないも同然であると思います。学力が全てではありませんが、学力が無いと辿り着けない将来もあります。特性に合わせて児童が適切な支援に繋がっていますか？学習に集中できる学校環境ですか？マンパワー不足ではないでしょうか。学校へ行くと素行の悪い子供が多いです。支援へ繋がっていない児童が多いのではないのでしょうか。先生は都の職員さんだと思いますが、八王子市がこの体制と学力を放置して野放しにしていることに衝撃を受けています。八王子市にも、素行の悪さの原因と対応、また学力の低さの原因にも対応していただきたいです。私立の学校を含めての学力調査だと、もっと低いものだと思います。具体的な対応をお願いします。子供の将来に不安しかありません。
- 6 年全国学力調査の結果を見て、都の平均点より大きく下回っており、このまま子供を通わせていいのか不安になりました。八王子市内の平均点と、元木小の 6 年の得点の分布図を見たいと思いました。指導方法を見直すとのことなので、どのように見直すのか発表を待ちたいと思います。
- 来年度は、学力向上を目指し、特に、教科愛好度が低い算数の強化を図ります。まず、校内教員配置を工夫して、算数少人数担当教員の未配置を解消し、習熟度別学習ができる体制を整えたいと考えています。また、アシスタントティーチャーによる複数(T・T)指導の効果的な活用、放課後補習参加への積極的な呼び掛けを実施していきます。

<教員について>

- 先生が怖いから、学校へ行きたくないと言う日が多々あります。どうして怖いのか。悪いことをして怒られているのか、そうではなく、ただ怖いのかいまいち分かりません。すごく不安です。
- 教師により乱暴な言葉遣いをするひとがいると子どもから聞いた。その授業の日になると学校へ行くのを嫌がることもある。教育現場にはふさわしくない言動のため、学校側へいつ伝えようかを迷っている。
- 専科の先生が、自分の機嫌が悪い(子供達が話を聞かない、うるさい)と授業をしないと子供から聞きました。前にも問題があった先生なので少し心配です。
- 専科の先生の対応が児童に対して冷酷だなと感じることが何度かありました。出来た作品を先生に持っていき見せる際に、無言で対応をする、キャラクターものを描こうとしていた児童に著作権をとっているのか？など児童に対する声掛けや対応を考えてほしいものです。
- そのような指導がないようにいたします。気になる指導がありましたら、管理職・担任までご相談ください。
- 4 年生で担任の先生が 3 年時は担任がおらずに荒れていたクラスを良く変えてくださり感謝しています。自主的に行動し、子ども同士の思いやりや励まし、また個々の意欲をのばしてくれていると感じています。5.6 年生では担任がいなくなることがないことを願うばかりです。6 年生でも担任の先生が子ども達の意見を尊重しながら指導してくださっているようで、子どもは今のクラスが楽しいと言っています。
- 子供が楽しく授業を行えて身につくようなやり方をしてほしい。ただドラドラ話してるだけでは今の子は身につかない。
- より子どもたちが興味をもてるような指導の工夫をしていきます。
- 校長先生、副校長先生をはじめ、先生方がいつも笑顔で、子どもに接してくださっている。保護者が見てなさそうな場面でも、丁寧に笑顔で話しかけているのを見かけたりするのを何度もしている。子どもからも先生方がニコニコしてくれて、優しい、学校が楽しいと聞いている。それだけでありがたい。

<学校生活>

- 宿題などの持ち帰りの忘れ物が多い。金曜日の上履きの持ち帰りで、忘れないための工夫と思うが、教室から脱いで帰ってくるのは不衛生でとても不快に感じました。高学年は、自主性で良いかもしれないが、低学年のうちは玄関でひと声かけて上履きを持ち帰らせてくれるとありがたいです。
- 玄関までは上履きを履いていくように教室で指導しています。
- 給食をもっと工夫して美味しいものにしてほしい。
- 原則、市で統一したメニューです。市の方には情報共有しておきます。1 学期には保護者対象の給食試食会も行っています。
- 夏休みの宿題が多すぎて、大変だった。苦手なところを復習させたかったが、宿題に追われて出来なかった。自由研究もなくていいと思う。読んだ本に色を塗る、「めざせ学年×1000ページ」が、読む子のために用意されていたのかもしれないが、夏休みだけで120冊分あったのが多いと感じた。子どもなので、遊ぶことも夏休みの貴重な体験なので、ワーク1つくらいにして欲しい。
- 夏休みの読書については、その在り方について校内で検討していきます。

＜生活指導＞

○素行不良の児童が多い学校へ、通学しないという選択肢も公教育として認めてほしいと思います。また、保護者に向けた学力向上のための勉強会など必要なのではないのでしょうか。恩方エリアは子育て支援を受けるには不便な地域になると思います。家庭環境の心配される方は児相など、適切な支援、サービスに繋がらないと、素行の悪さは改善されないと思います。子育て支援のレベルで介入をしないと、国内格差が縮まらないと思います。先生方には、一生懸命ご指導いただいております。児童の質や客層に応じた、マンパワーや介入をご検討下さい。

→このようなご意見があることを教育委員会と情報共有していきます。

○学校・先生方がより良い学校作りの為、尽力して下さっている事はよく分かります。忙しい中でも細やかな連絡ややりとりがあり助かります。暴言、暴力、落ち着きのない子どもが目立ち、それについて先生が謝罪するのは大変だと感じます。加害する子の保護者がしっかりと把握し親として対処する事が必要だと思います。

→学校と保護者で情報共有し、連携して指導していきます。

＜その他＞

○配布文書についてですが、重要なお知らせを含む学年だよりだけは紙でも配布をお願いしたいです。（HOME & School の通知がない場合があったため）

→ハ王子市の「ゼロカーボンシティ」の実現への取り組みに向けて、ペーパーレス化を推進しています。ご理解・ご協力のほどをよろしくお願いします。

○漢字検定を受けるので、漢字検定までに漢字の学習を終わらせていただけると助かります。

→教科書の内容に合わせて学習をすすめていきます。

○移動教室や社会科見学などのリアルタイムの写真配信が少なく感じました。もう少し多いと子どもの様子も分かり安心するので来年は写真や配信回数を増やして頂けると嬉しいです。

→児童の安全管理の必要性から、現状の頻度で配信していきます。

○タブレットに配信している宿題などの連絡事項をホームアンドスクールでも配信してほしい。タブレットが重すぎるので、持ち帰りの負担が大きいです。

→児童が主体的に時間割や宿題を確認できるようにクラスルームへの配信のみとしています。児童への負担を考え、現在はほとんどの教科書は学校で保管し、ランドセルが軽くなるように工夫しています。

○午前9時頃、学校へ連絡した際に、校長、副校長ともに、補教（校内巡回）に出ていて、すぐに電話対応できないとのこと、担任が複数不在の状態が続いているのでしょうか。

→担任不在といった状況ではありません。そういった状況に限らず、日々、校長、副校長は各教室に入ったり、校内巡回をしたりしています。

○校内施設（1階廊下流し、4階家庭科室換気扇）の修繕状況について知りたい。

→1階廊下流しの隙間からムカデが出た件については、すぐに用務主査が隙間を埋めて対応済みですが、その後も注意喚起及び様子を見るため「ムカデ注意」と掲示してあります。4階家庭科室換気扇については、前方の換気扇は二酸化炭素濃度が高くなると自動で作動する仕様となっており、毎年、市の検査を受けております。それ以外の換気扇は、外側に鳥の巣が作られるため、取り除いて1年間使用をやめておりましたが、巣がつくられていないことから、修繕済です。

○専科授業体制について知りたい。

→本校では、図工専科は第1～6学年、音楽専科は第2～6学年となっています。

○放課後の校庭開放について知りたい

→放課後子ども教室推進委員会の運営により、実施されています。

○算数習熟度授業（第3～6学年）のクラス分けはどのように行っているのか。

→プレテストの結果及び児童や保護者の希望等を鑑み、单元ごとにクラス分けを行っています。